

基本施策G2 だれもが生涯を通じていきいきと学べる社会をつくります

主管課：生涯学習課

個別施策

G2-1 学習に取り組める場と機会の充実を図ります

G2-2 能力や経験が社会に活かされる仕組みをつくります

ア 施策の目的

市民が自ら学ぶとともに、学びを通して仲間づくり、地域づくりを行っている。

イ 基本施策の評価

C c 目標を一部達成しているものの、目標達成に向けた課題の克服などがやや遅れている

ウ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

指標名	基準値 (時期)	区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
自らテーマをもって学習活動に取り組んでいる市民の割合	38.7% (26年度)	↑	目標値	39.0	40.0	41.0	42.0	43.0	40.0
			実績値	35.9	37.2	36.8	38.4	39.5	36.7
			達成率	92.1%	93.0%	89.8%	91.4%	91.9%	91.8%
生涯学習施設等の利用者数	2,740千人 (26年度)	↑	目標値	2,758	2,774	2,790	2,806	2,822	2,741
			実績値	2,652	2,649	2,739	2,498	1,673	1,705
			達成率	96.2%	95.5%	98.2%	89.0%	59.3%	62.2%
学びを通して仲間づくり、地域づくりを行っている市民の割合	25.6% (27年度)	↑	目標値	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	36.0
			実績値	26.3	24.6	23.4	33.9	30.2	41.1
			達成率	101.2%	91.1%	83.6%	116.9%	100.7%	114.2%

エ 評価結果の妥当性

本部会での議論を踏まえて考えると、評価結果については妥当であると判断する。

オ 審議会における政策評価に関する意見

なし

カ 審議会における施策推進に向けた提案

(1) 恐竜博物館等もオープンしたが、地理的な側面で、地学や地質等も学習することがきることから、学習的な活用を含めて今後の頑張りに期待したい。

(2) 中学校における部活動の地域移行について、地域のスポーツクラブは勝利を優先する傾向があり、教育の観点が薄れることを懸念している。スポーツ協会の最大案件として、中体連やスポーツ振興課とも今後協議したいと考えているが、地域移行については、地域と十分な議論を行い、慎重に進めてもらいたい。